

## 訪日外国人向けご案内サービスとして AI チャットボット「Bebot」の実証実験を開始します ～地下鉄では初の試み！銀座線各駅の情報をご案内します～

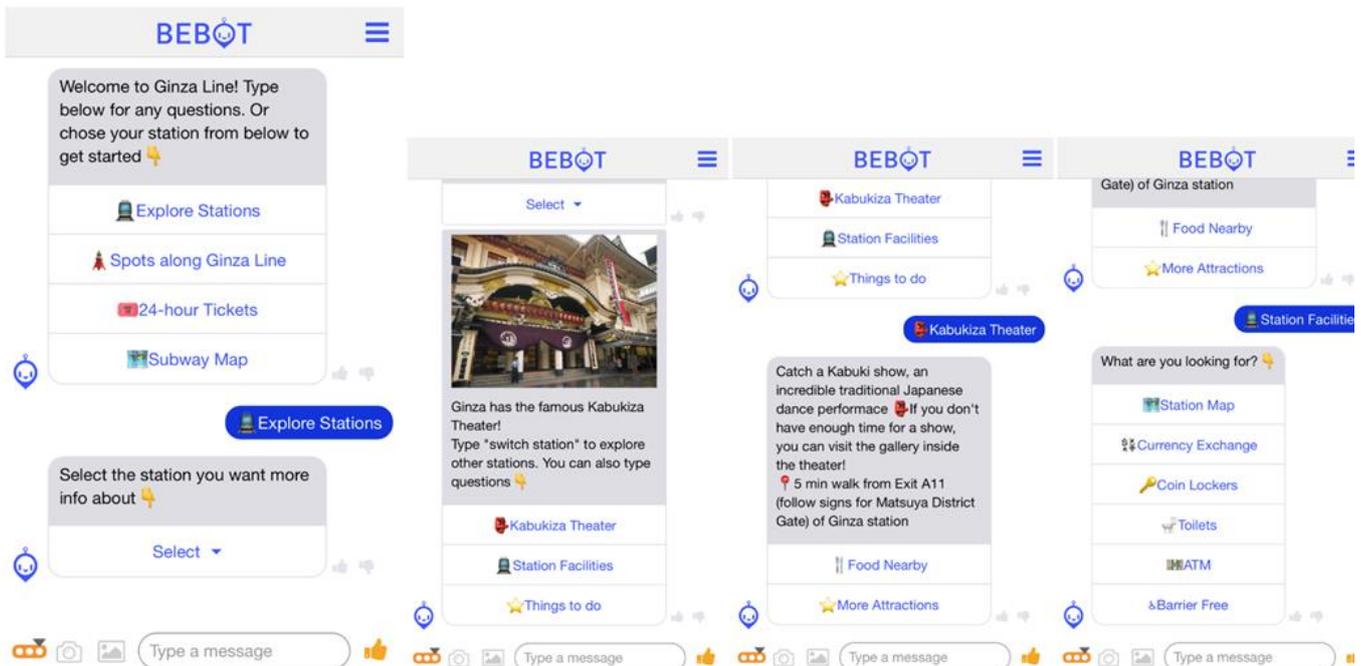
東京地下鉄株式会社(本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下「東京メトロ」と)と株式会社ビースポーク(本社：東京都渋谷区、代表取締役：綱川 明美)は、2019年12月1日から2020年2月29日まで、訪日外国人向けのご案内サービスとしてAI(人工知能)チャットボット「Bebot(ビーボット)」の実証実験を実施します。

「Bebot」は、AIによって訪日外国人向けコンシェルジュ業務を行うスマートフォン用チャットボットサービスです。今回の実証実験では、訪日外国人旅行者のご利用が多い銀座線の各駅(浅草から渋谷まで)に対応しており、駅構内のバリアフリー情報や乗り換え案内、駅周辺の観光スポットといった外国人旅行者のお問い合わせに、英語でリアルタイムにご案内することが可能です。

ご利用の際、アプリなどのダウンロードは一切不要で、ご自身のスマートフォンのブラウザを通じてどなたでも無料で「Bebot」を利用することができます。

東京メトロは、本サービスへの訪日外国人旅行者のニーズやAIの有効性などを検証し、今後の案内ツールの充実を検討して参ります。

「Bebot」実証実験の詳細は、別紙をご覧ください。



投稿イメージ

## AI チャットボット「Bebot」実証実験に関する詳細

### 1 AI チャットボット「Bebot」について

チャットボットとは、チャット（対話する）とボット（ロボット）を組み合わせた言葉で、AI（人工知能）を活用して、テキストで自動的に対話するプログラムです。「Bebot」は、ご自身のスマートフォンのブラウザを通じて、駅構内のバリアフリー情報や乗り換え案内、駅周辺の観光スポットといったお問い合わせに、英語でリアルタイムに対応します。

### 2 実証実験について

#### (1) 目的

- ア 訪日外国人に向けたご案内の充実
- イ AI チャットボットのニーズや有効性の検証

#### (2) 実施期間

2019年12月1日（日）から2020年2月29日（土）

#### (3) 利用方法

- ア 銀座線各駅の駅事務室や駅構内に掲出されている「Bebot」案内ポスターのQRコードをスキャン、もしくは、ポスターに記載のURL（[bebot.io/g3](http://bebot.io/g3)）にアクセスします。
- イ 「Bebot」のチャットページが立ち上がり、チャットサービスが開始されます。

#### (4) 利用料

無料

#### (5) 「Bebot」でご案内可能な主な情報

- ア 乗車券案内
- イ 銀座線各駅の周辺観光案内
- ウ 銀座線各駅の駅施設情報

#### (6) 対応駅

銀座線各駅（全19駅）

#### (7) 対応言語

英語

#### (8) その他

実証実験の結果等を踏まえ、今後の施策に活かしていきます。

### 3 お問い合わせ先

東京メトロお客様センター TEL0120-104106（年中無休 9:00～20:00）



駅掲出ポスター